

県・市教育委員会へ改善要求をし、懇談しました

公立高校通学区域拡大問題

16学区を5学区へ、2014年からスタートさせていいのか、反対の意見が多数

8月29日 8市1町の議員と
県教育委員会懇談



8月31日 市教育長と懇談



8月29日、兵庫県教育委員会への改善申し入れを、練木恵子日本共産党県議団長はじめ3名の県会議員立会いで、川西市を始め阪神・但有など校区と一緒にされる8市1町の、日本共産党議員が行ないました。

行きたい学校へ行けるという選択肢が広がるという名目で受験競争が激しくなり、結果学力の学校間格差が拡大する弊害が生まれる。学力が低いとみなされた学校は生徒減により、廃校へ導かれてしまう。

地域の生徒が地域の学校へ行けなくなり、町の活性化が失われていく。学校が遠くなることにより、通学費などの保護者負担が増える、時間の余裕が無くなり部活への参加が減る、そうなれば高校生活が味気ないものになってしまう。交通費などアルバイトで稼ごうとすれば、勉学へ支障をきたすなど訴えましたが、通学区域検討委員会へ伝えるという答弁に県教は終始していました。

8月31日には、川西市教育長への要望と懇談をしました。

教育長は、県教育委員会からの説明のとき、①選択肢は広がる。②保護者へ県がしっかり説明すべきだ。③通学時間延長による弊害は検討してほしい、と意見を言ったとの答弁でした。

②③は同じ思いであったが、肝心の①のところは大きな隔たりがあり、子どもたちの立場で考えてほしい旨を訴えました。

9月議会議案・請願・日程等

- ・加茂幼稚園で来年度3歳児保育をすることによる保育料・入園料の設定議案。
- ・市立川西病院の人間ドック料金の改定議案。
- ・「ななくさ育成園」に関する請願。
- ・再生可能エネルギーへの転換請願。
- ・少人数学級を求める請願。
- ・9月15日、企業会計決算特別委員会開催



よし ぐらしの

「由さん」の 便り

2011年 9月 277号

川西市議会議員 (日本共産党)

住田由之輔 すみだよしのすけ

連絡・下加茂 1-24-23

090-9283-6739